

S40、S60、P60 のファイナルのマニュアル

(1)ファイナルの流れ (概要)

※ファイナル開始時刻を 12 時という仮定で説明する。

経過時間	時刻	発言者	発言内容・やるべきこと
-00:40:00	11:20:00	射場長	出頭確認
-00:30:00	11:30:00	射場長	「Equipment set up time start.準備が終わりましたら、射座から一旦離れてください。」
-00:16:00	11:44:00	射場長	「Athletes to the line.皆様、ファイナリストを拍手でお出迎えください。」
-00:14:00	11:46:00	射場長	「 Eight minutes preparation and sighting time...start」
-00:06:30	11:53:30	射場長	「30 seconds」
-00:06:00	11:54:00	射場長	「Stop...Unload.ファイナリストの紹介を行いますので、銃を肩から外し、セイフティフラッグを挿入して、銃器を安全な状態にした上で、紹介の際は振り向いていただくようお願いいたします。」
-00:05:30	11:54:30	アナウンサー	ファイナリスト、射場役員の紹介。
-00:01:10	11:58:50	射場長	「Take your position.選手の皆様はセイフティフラッグを抜いてください。」
-00:01:00	11:59:00	アナウンサー	ファイナルの形式の説明
-00:00:10	11:59:50	射場長	「For the first competition series...load」
00:00:00	12:00:00	射場長	「Start」 (S40 と S60 は 150 秒、P60 は 100 秒)
		射場長	「Ten」
		射場長	「Five」
		射場長	「Stop」
		アナウンサー	ファイナリストの現在の順位とスコアの説明
		射場長	「For the next competition series...load」
		射場長	「Start」 (S40 と S60 は 150 秒、P60 は 100 秒)
		射場長	「Ten」
		射場長	「Five」
		アナウンサー	ファイナリストの現在の順位とスコアの説明。単発シ

			リーズの説明
		射場長	「For the next competition shot...load」(7 発目から 19 発目)
		射場長	「Start」(S40 と S60 は 50 秒、P60 は 30 秒)
		射場長	「Ten」
		射場長	「Five」
		射場長	「Stop」
		アナウンサー	ファイナリストの現在の順位とスコアの説明(7 発目から 19 発目、1 発ごと)。及び脱落者の発表(8、10、12、14、16、18 発目)
		射場長	「For the next competition shot...load」(20 発目)
		射場長	「Start」(S40 と S60 は 50 秒、P60 は 30 秒)
		射場長	「Ten」
		射場長	「Five」
		射場長	「Stop」
		射場長	「Results are final.」
		アナウンサー	優勝者の表彰

(2)射場長の注意事項

- ・出頭確認の時

射場長は、ファイナリストに対し、ファイナリストの人数確認、ファイナリストへのゼッケンの配布、ファイナル銃検・フォローアップ検査用紙を所持しているかの調査を行う。また、ファイナリストに対し、「Athletes to the line」の際は一列に並んで入場するようにお願いすること。

- ・射撃中のコール

カウントタイマーがない場合、射撃終了間近に「Ten」「Five」のコールを毎回行うこと。(P60 の際は、伏せている選手からカウントタイマーが見えないので、必ず「Ten」「Five」のコールを行うこと)

「For the next competition shot」と「Load」の間には、5 秒間の隙間を空けること。

「Load」と「Start」の間にも、5 秒間の隙間を空けること。

- ・射撃中の時計

射場長は、カウントダウンタイマーとは別に自分のストップウォッチで残り時間を計測すること。「Ten」「Five」「Stop」などのコールは自分のストップウォッチに基づいて行うこと。

- ・分からないことがあった時

ファイナル中に分からないことがあったら、上級生やジュリーに質問すること。また、不慮の事態が発生し対処に困ったら、マイクで「しばしお待ちください。」とアナウンスし、上級生やジュリーと相談すること。焦って誤った対応をすることだけはくれぐれも回避すること。

(2)射場ジュリーの注意事項

・セーフティフラッグ

射場ジュリーは、アナウンサーがファイナリストを紹介している際やファイナリストが脱落した際、ファイナリストが銃にセーフティフラッグを挿入しているかを確認すること。

・射場長のフォロー

射場長が困っていることがあったら、助言を行うこと。

(3) アナウンサーの注意事項・発言内容

・ファイナリストや射場役員の紹介についての発言内容

「本日は【大会名】【競技名】のファイナルにお越しいただき、ありがとうございます。フラッシュをたいての写真撮影は禁止されております。携帯電は電源を切るか、サイレントモードに設定の上、通話をご遠慮ください。

それではファイナリストの紹介を行います。A 的、〇〇選手、××大学（拍手・一礼）……H 的、〇〇選手、△△大学（拍手・一礼）。

射場ジュリーは□□大学の△△です。（以下、審査ジュリー、アナウンサー自身の紹介。）
以上でファイナリストの紹介を終わります。

号令があるまで、セーフティプラグを取り外すことはできません。」

・ファイナルが始まる 1 分前のアナウンス。

「それでは、ファイナルの紹介を行います。【競技名】のファイナルでは、選手の得点は 0 点から始まり、計 20 発の合計得点により優勝が決まります。まず、3 発 150 秒（S40 と S60 は 150 秒、P60 は 100 秒）のシリーズを 2 回繰り返します。さらに 50 秒（S40 と S60 は 50 秒、P60 は 30 秒）で 1 発ずつ撃っていき、2 発ごとに下位 1 人の順位が決定していきます。18 発目終了時点で上位 2 名が残り、優勝をかけて一騎打ちを行います。20 発を撃ち終え、合計得点が高いほうが優勝を勝ち取ります。以上でファイナルの紹介を終了いたします。それでは、ファイナルをお楽しみください。」

・第 1 シリーズが終了したときのアナウンス

「第1シリーズ目の結果をお知らせします。第1シリーズ目の最高得点は、★的○○さんの△△.△点です。現在△.△点差で、☆的○○さんが2位につけています。」

・第2シリーズが終了したときのアナウンス

「第2シリーズ目の結果をお知らせします。第2シリーズ目の最高合計得点は、★的○○さんの△△.△点です。6発目までを終えて、現在1位は△的□□選手、2位は○的××選手で、両者の点差は現在△.△点差です。ここからは、単発ステージに入ります。選手は50秒（S40とS60は50秒、P60は30秒）で1発ずつ撃っていき、2発ごとに順位が確定していきます。」

※第2シリーズ目の合計得点順位を述べた後、改めて第1シリーズと第2シリーズの合計得点の順位を説明すること。

・7、9、11、13、15、17発目が終了したとき

「ただ今のベストショットは、○的△△選手の□.□点です。現在、1位は□的○○選手、2位は×的□□選手、1位と2位の点差は△.△です。○位（ブービー）は△的××選手、×位（最下位）は□的○○選手、両者の点差は□.□点です。」

・8、10、12、14、16、18発目が終了したとき

「ただ今のベストショットは、○的△△選手の□.□点です。現在、1位は□的○○選手、2位は×的□□選手、1位と2位の点差は△.△です。なお、ただ今の結果により、★的△△選手の□位（最下位）が決定しました。△△選手は銃器を安全な状態にして、待機場所に移動してください。お疲れさまでした。」

・19発目が終了したとき

「ただ今のベストショットは、○的△△選手の□.□点です。現在、1位は□的○○選手、2位は×的□□選手、1位と2位の点差は△.△です。」

・最終弾が発射され、1位が確定したとき

「ファイナルの結果を発表いたします。優勝は、○的△△選手です。皆様、盛大な拍手をお願いいたします。以上をもちまして、【競技名】のファイナルを終了いたします。お疲れさまでした。」

(4) シュートオフ（競射）の対応

射場長「同点となったため、○的××選手と△的□□選手は競射を行います。それ以外の選手はセイフティフラッグを挿入し、そのまま待機してください。」

射場長「For the shoot off shot…start」(S40 と S60 は 50 秒、P60 は 30 秒)

射場長「Ten」

射場長「Five」

射場長「Stop…unload」

アナウンサー「ただいまの結果により、★的〇〇さんの〇位が決まりました。

〇〇さんは銃器を安全な状態にして、待機場所に移動して下さい。(拍手・一礼)

引き続きファイナルを再開します。ファイナリストの方々はセーフティフラッグを取り外して下さい」

(5) トラブル対応

・空撃ち

ファイナル中の規定(6. 17. 1. 12. e 新旧対照表 P23 参照)を適用する。空撃ちが認められているのは、試射時間のみ。試射以外の空撃ちは 1 点の減点が行われる。

減点については、基本的には次弾からするが、エリミネーションとの関係から次のようにする。

本射前に行った場合：本射 1 発目からから 1 点減

本射中又はアナウンス中に行った場合：そのシリーズの最終弾または本射から 1 点減

エリミネーション後に行った場合：次のシリーズの初弾または本射から 1 点減

・撃発関係

競技会規定(6. 11. 1. 2) (競技規則集 P146 参照)FINAL の規定(6. 17. 1. 12) (新旧対照表 P22 参照)

(a) s t a r t 前撃発 (射場長の『Start』のコール前に撃発した場合)

試射開始前：安全上の問題があるため失格(6. 17. 1. 12)

試射から本射に切り替える時間：当該弾の得点を無効とし、改めて撃たせる。この再射一発については 2 点の減点。射撃時間の延長はない。

本射 2 発目以降：当該弾を 0 点として採点する。減点はない。(6. 11. 1. 2.)

『For the next competition shot…Load』前：失格にしてよし！

(b) stop 後発射

試射から本射への切り替え時：当該弾痕は無効として扱い、次の本射 1 発目から 2 点減点

本射中：当該弾もしくはシリーズの当該弾以降の得点を 0 点として採点する。減点なし(6. 11. 1. 2)

シリーズ(単発)の超過弾

超過弾として、該当弾痕を無効とし、1 発前の正常弾の得点より 2 点減点

・的外暴発

ファイナル中の暴発は、参加人数が限られ衆人環視もあるため、申告なしの場合については想定しない。

試射時間中

注意を与える。これによる延長はない。

シリーズステージ

残りの規定弾数を時間内に撃つように指示する。

当該撃発を0点とする。これによる延長はない。

単発ステージ

当該撃発を0点とする。

・銃器故障（不発弾）（6.13）（6.17.1.6）（競技規則集 P155、同 P168 参照）

→故障とは、引き金を引いても弾が発射されない事をいう（6.13.1）。

許容される銃器故障と認められるのは、以下の3つ（6.13.2）

- i. 弾の不発
- ii. 銃身内の停弾
- iii. 引金機構が作動したうえでの不発射または誤作動

ピストルにおいては許容された銃器故障の場合、用具検査を受けた別の銃器に交換して射撃を続行する事を認めて良い（6.13.3）。

ライフルにおいては容易に修理出来ない場合、用具検査を受けた別の銃器に交換して射撃を続行する事を認めて良い（6.13.3）。

10mおよび50m種目のファイナルにおける故障（6.17.1.6）

許容される故障（6.13.2）については、故障の修理または銃の交換のために最大1分間を与えられ、その後選手は再射を命じられる。3発または5発シリーズで許容される故障が発生した場合で、故障の修理や銃の交換が1分以内にできるならば、そのシリーズで発射されている弾による得点は集計され、選手は修理や交換に要した（1分を超えない）時間分だけ延長時間をもってそのシリーズを継続することが許される。

※ファイナルの不発弾発生時の延長時間（2015 審判員講習会）

不発弾による時間延長は一律以下のようにするとよい（ルールブックにない部分）

三姿勢ファイナルの5発シリーズの立射（250秒）で3発目に不発弾が出た場合不発弾を含め3発分の再射が認められる。一発あたりの時間を出すと $250/5=50$ [秒] であ

ることから、150 秒の時間を再射の時間として定めるとよい

申告がない場合

競技をそのまま継続して進める。

申告があった場合

シリーズ・単発の制限時間が終了するのを待って、対応をする。

銃器故障の発生した選手以外が全員撃ち終えたら、射場長はストップコールを通常通りする。

・シリーズステージで発生した場合

許容できる故障(6. 13. 2 競技規則集 p155 参照)の場合

選手には修理を指示し、故障の修理のために最大 1 分間の延長時間が与えられる。

(他の全的はセーフティフラッグを挿して待機させる。据銃・照準練習は可能。)

(A)修理できた場合

例) 不発弾が出たとき

担当ジュリー「不発弾が発生したため、★的〇〇さんは再射として【 】発を〇〇秒で撃ってください。合図は射場長が行います。それ以外の選手はセーフティフラッグを挿してしばらくお待ちください。」

射場長「Competitor in positions ★、For your competition shot…Load……Start」

射場長「Stop. 」

撃ち切れなかった場合は、通常の撃ち残しと同じ 0 点として処理し、選手はファイナルを続ける。

→以下、審査、点数の読み上げから通常のファイナルと同じ手順

(B)延長時間 1 分で修理できなかった場合

競技続行不可能として、その時点での最下位とし脱落させる。

アナウンサー「★的〇〇さんは銃器故障のため競技続行が不可能となりましたので、現時点で〇〇さんの〇位が決定しました。〇〇さんは銃器を安全な状態にして、待機場所に移動してください」

→以下、通常のファイナルと同じ手順（順位決定時に注意）

それ以外の故障の場合

役員対応は制限時間終了後+修理のための延長 1 分がないため、実質継続不可能。(対応は同上)

(役員が来るまでの時間でいじって直ったならば、撃ち残しの部分を 0 点にして試合を継続する)

・射座移動：(6. 17. 1. 8)

全的同時に行うことを尊重した運営・対応するのが基本になる。

→移動しない選手は、選手が追いつくまでセーフティフラッグを挿して待っている。

準備・試射時間中

電的のトラブル以外射座移動は考えられないため、そのまま適応すればよい。

射場長「Stop. Unload. 全的セーフティフラッグを挿してください。★的〇〇さんは予備的 R1 (R2) に射座移動してください。」

移動完了後

射場長「移動が完了しました。今から準備時間 2 分を取ります。その後〇分〇〇秒の残りの試射時間を行います。セーフティフラッグを抜いて構いません。しかし、この時間の空撃ちは禁止されています。」

<二分経過>

射場長「Preparation and sighting time…Start」

(以下通常通り)

本射中の想定がないため、上記のものを流用する。(時間的に最短で終わるようにする)

・シリーズステージ

(a)1 発も撃っていない、または撃ったが点数が記録されなかった場合

射座移動させ、そのシリーズの競技時間終了後に、当該選手のみ個別に 2 分間の試射時間を取って、そのシリーズを再射させる。

射場長「Stop. Unload. 全的セーフティフラッグを挿してください。★的〇〇さんは予備的 R1 (R2) に射座移動してください。移動後、2 分の準備・試射時間ののち、【 】発〇〇秒の再射を行います」

<移動後>

射場長「★的〇〇さんのみセーフティフラッグを抜いてください。それ以外の選手はしばらくお待ちください。

Two minutes preparation and sighting time…Start」

射場長「30 seconds」

射場長「Stop. 」

<本射的に切り替えて>

射場長「今から、【 】発〇〇秒の再射を行います。」

(shot)

射場長「Competitor in position ★, for your competition series…Load」

射場長「Start. 」

(以下通常通り)

(b)1 発以上撃っていた場合

再射となるシリーズ発数に応じて、延長時間を定める。(銃器故障□参照)

それ以外は上に同じ。

- ・単発ステージ

時間設定は通常の単発と同様。

それ以外は上に同じ。